

7

No.120  
JULY  
2010

# 月刊プロパティマネジメント

PROPERTY MANAGEMENT

不動産証券化時代のビル・不動産マネジメント情報誌

特集 中国不動産事業戦略の「リスク」と「チャンス」を全解説

## 巨大市場・中国不動産 資金獲得&進出ガイド

実態は「供給不足」で「需要過多」、中国不動産バブル議論の真相  
2010年は中国資金の「対日不動産投資元年」。投資家資金の獲得手法



[特別レポート]

タイムシェアが拓く  
日本のリゾート&住宅の新地平

[VIEWS]

ジョーンズ ラング ラサール濱岡社長に聞く  
「次の10年」を勝ち残るための新たな展開

ジョーンズ ラング ラサール



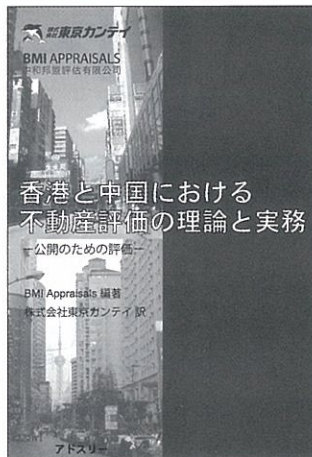
# Book Review

ブックレビュー

## 香港と中国における 不動産評価の理論と実務

公開のための評価

編者：BMI Appraisals  
訳：東京カンテイ  
発行：アドスリー  
価格：3,150円 [税込]

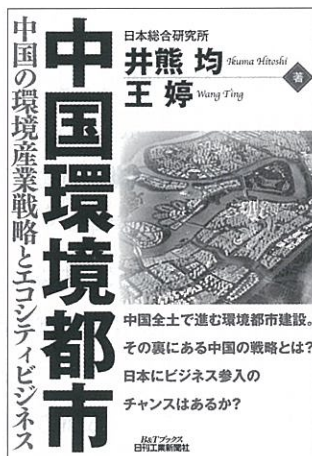


多数の日系企業が中国に進出し、中国への関心が日に日に高まっているにも関わらず、中国不動産の権利確認や評価に関する解説書は見当たらない。本書は、香港の大手鑑定評価会社が発行した香港株式市場上場における不動産評価手続きの実務書の邦訳であるが、中国の本土企業の上場が多いことから、中国の土地制度や権利調査の留意点等の解説が充実している。中国所在不動産の物件管理の参考書として、また、評価のチェックポイントの解説書として貴重な一冊である。

## 中国環境都市

中国の環境産業戦略と  
エコシティビジネス

著者：井熊均/王婷  
発行：日刊工業新聞社  
価格：1,995円 [税込]



「中国と環境対策」と聞くと、あまり熱心に取り組んでいないのではないだろうかというイメージを持つ読者もいるかもしれないが、実は10年以上も前から環境・エネルギーの問題解決に腐心している。主要都市を「環境都市」と位置づけ積極的に海外の技術や資本を呼び込み、同時に都市間を競争させて切磋琢磨させるなど、環境とビジネスが両立する一大市場として認知されつつある。最終章には「日本がいかに環境市場に参入すべきか」もまとめられており、こちらも参考になる。

## 不動産担保評価 はじめの一步

ライバルと差がつく！

著者：三原一洋  
発行：MK書院  
価格：1,260円 [税込]



知識はそこそこあっても結局は取引経験の数の多さや従事した時間の長さがモノをいうの不動産の世界だが、「まずはこれだけ知っておけば何とかなるから、後は経験するなかで徐々に力をつけていけばいい」とアドバイスする頼もしい先輩的な入門書である。不動産担保融資の担当に配属された人、不動産を担保に資金調達しようとする人、不動産投資をはじめてみようという人が最初の一步を踏み出したとき、この本は大きな力になってくれるだろう。